

第5回世界閉鎖性海域環境保全会議 特別セッション

瀬戸内海セッション

21世紀の新たな瀬戸内海の環境保全・修復・創造

- 瀬戸内海で何が行われ、何が行われなかったか、今後何をすべきか -

日 時：2001年(平成13年)11月22日(木)

午前9時30分～12時00分

場 所：淡路夢舞台国際会議場イベントホール

企画構成：瀬戸内海研究会議 瀬戸内海環境保全知事・市長会議
社団法人瀬戸内海環境保全協会

特別協力：財団法人国際エメックスセンター

実施・運営：第5回世界閉鎖性海域環境保全会議実行委員会

第5回世界閉鎖性海域環境保全会議(EMECS2001)プログラム

	11月19日(月)	11月20日(火)	11月21日(水)	11月22日(木)	
会場	神戸ポートピアホテル	神戸ポートピアホテル	神戸ポートピアホテル	淡路夢舞台	
		参加受付登録 8:00～	参加受付登録 8:00～		
会議 本 体 と 関 連 プ ロ グ ラ ム	午前 9:00 ～ 12:00	アジアフォーラム 9:30～12:30	第1～第5 分科会 (口頭発表) 9:00～12:30	瀬戸内海セッション 9:30～12:00 国際会議場 イベントホール	
	午後 12:00 ～ 18:00	参加登録受付 12:00～14:00 開会式 14:00～14:40 ポートピアホール 基調講演 14:45～15:40 特別講演 16:00～17:30 ポートピアホール	NGOフォーラム 12:30～14:30 第1～第5分科会 (口頭発表) 14:30～17:00	第1～第5 分科会 (口頭発表) 13:30～17:00	海洋流出油 セッション 9:00～12:30 海洋流出油 セッション 13:30～17:00
	夜 18:00 ～	オープニングパーティー 18:30～20:00	ポスターセッション 12:00～19:30 有明海セッション 17:30～20:00	ポスターセッション 9:00～19:30	総括の全体会議 13:00～15:30 国際会議場 メインホール 閉会式 15:45～16:30 国際会議場メインホール さよならパーティー 16:50～18:30 ウェスティンホテル淡路

サイドプログラム

11月18日(日)
11月19日(月)

環境修復・創造エキスポ(環境修復・創造技術展)
神戸国際展示場1号館

環境教育フェア(国際環境教育用教材展)
神戸国際展示場1号館

趣 旨

瀬戸内海はその経済的、地理的な条件や穏やかな海域の特性等を背景に、特に戦後の高度成長期には産業が沿岸に集積し、多くの浅海部が埋め立てられ、工場排水や生活廃水により、赤潮が頻発し、「瀕死の海」と言われました。

瀬戸内海環境保全臨時措置法(現 特別措置法)が施行されて、各種の施策を実施したことにより一定程度の成果が見られるなか、一方で過去の開発等に伴って蓄積された環境への負荷や新たな環境問題への対応など多くの取り組むべき課題が指摘されています。

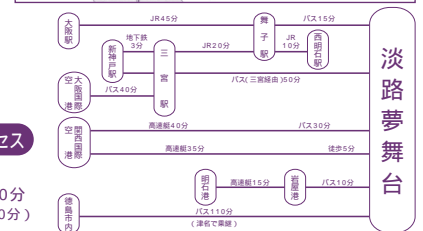
瀬戸内海は、今後いかなる展開を図っていくのか、国内外の閉鎖性海域の共通の課題であります。

そこで瀬戸内海で何が行われてきたか、また何が行われなかったのか、他の閉鎖性海域の取り組みとの情報交換を通じ、21世紀においてどうすべきか。第5回世界閉鎖性海域環境保全会議の特別セッションとして、円卓会議を行うこととしました。

瀬戸内海という「場」を通じて、この円卓会議で研究者、NGO、行政がそれぞれの立場からこれからの瀬戸内海を考えるための討議を行います。海、沿岸域の環境に関心のある方の参加をお待ちしています。

円卓会議

- <コーディネータ> 櫻井正昭氏 (社)瀬戸内海環境保全協会顧問(財)自然公園美化管理財団専務理事)
- <ラポーター> 柳哲雄氏 瀬戸内海研究会議企画委員長(九州大学応用力学研究所教授)
- <円卓参加者> 井上正治氏 北九州市環境局環境保全部長
- 金子信義氏 山口県漁業協同組合連合会専務理事
- 岡市友利氏 瀬戸内海研究会議会長(香川大学名誉教授)
- 白幡洋三郎氏 国際日本文化研究センター教授
- 阿部悦子氏 環瀬戸内海会議代表(愛媛県議会議員)
- 薦田直紀氏 (財)広島県環境保健協会 地域活動支援センター長
- 平山孝信氏 関西電力林環境技術グループチーフマネージャー部長
- 柴垣泰介氏 環境省環境管理局水環境部閉鎖性海域対策室長
- 宇塚公一氏 国土交通省都市・地域整備局下水道部流域管理官
- 福田幸司氏 国土交通省近畿地方整備局港湾空港部長
- ジェーン・ニシダ氏 メリーランド州環境省長官



世界から、日本から、快適アクセス
明石海峡大橋を経由し、車で大阪から60分、神戸から30分(淡路ICから車で5分、東浦ICから10分)

総括の全体会議

13:00~15:30

閉会式

15:45~16:30

さよならパーティ

16:50~18:30

瀬戸内海セッションの参加料：無料 当日受付で参加登録証をご呈示ください。
(ただし、瀬戸内海セッションに限ります。その他の分科会等に参加される方は別途登録料が必要となります。)

瀬戸内海セッションへの申込方法

下記の参加申込書に必要事項を記入の上、平成13年11月10日(土)までにFAXまたは郵便で、お申し込み下さい。

受付後参加登録証をお送りいたしますので、当日受付でご呈示ください。

(E-mailでも申込を受け付けております。)

参加定員 350人(定員になり次第締切ります。)

瀬戸内海セッションへの申込み・お問い合わせ先
瀬戸内海研究会議事務局

〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1-5-1
国際健康開発センター3階(社)瀬戸内海環境保全協会内
TEL:078-241-7720
FAX:078-241-7730
E-mail:web@seto.or.jp

第5回世界閉鎖性海域環境保全会議への参加登録について

第5回世界閉鎖性海域環境保全会議実行委員会事務局にお問い合わせ下さい。
〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1-5-1 国際健康開発センター3階(財)国際エメックスセンター内
TEL:078-252-0234 FAX:078-252-0404 E-mail:2001@emecs.or.jp

全日登録:一般 20,000円 学生 10,000円
第5回会議の全会議等(テクニカルツアー・パーティを除く)の参加【11月19日~22日】
1日登録:一般 3,000円 学生 2,000円
1日だけの参加(22日は瀬戸内海セッションのみならず、総括の全体会議、閉会式にも参加することが出来ます。)
さよならパーティ:2,500円【11月22日】

参加申込書

瀬戸内海セッション

(氏 名)
(所属団体名)
(住 所)
(TEL)
(FAX)